

# INFO-HIRO-21

第399号 2016年4月15日  
弘前大学総務部広報・国際課

## 学術講演会・研究発表会・公開講座

### 東京大学名誉教授 尾嶋正治 先生講演会のお知らせ

下記の日程で、講演会を開催いたします。奮ってご参加下さい。

日 時：4月28日（木）12:40～14:10

場 所：理工学部1号館2番講義室

講演者：尾嶋正治（東京大学名誉教授）

講義題目「放射光固体分光学：イノベーションへの貢献」

#### 概要

物質・材料の機能、物性を支配しているのは結晶構造（原子構造）と電子状態（電子構造）であり、放射光は両方を解明するための大変優れたツールである。講演者は長年、放射光のうち軟X線を用いた固体分光法の研究に従事しており、産業界に在籍していた経験を活かして産学共同研究を進めている。本講義では、具体的な例を5つ、すなわち、1）半導体LSI、2）燃料電池触媒、3）Liイオン電池正極活物質、4）グラフェンFET、有機FET、5）酸化物エレクトロニクスについて軟X線電子状態解析の結果を紹介するとともに、今後の放射光固体分光研究のあり方・イノベーションへの貢献について考え、特に東北放射光への期待について述べていきたい。

#### 【問い合わせ先】


弘前大学理工学部数物科学科 手塚泰久  
TEL：0172-39-3642  
e-mail：tezuka@hirosaki-u.ac.jp

東京大学名誉教授  
尾嶋 正治 先生  
講演会

**放射光固体分光学：イノベーションへの貢献**

日時  
4月28日（木）12:40～14:10

場所  
理工学部2番講義室



物質・材料の機能、物性を支配しているのは結晶構造（原子構造）と電子状態（電子構造）であり、放射光は両方を解明するための大変優れたツールである。講演者は長年、放射光のうち軟X線を用いた固体分光法の研究に従事しており、産業界に在籍していた経験を活かして産学共同研究を進めている。本講義では、具体的な例を5つ、すなわち、1）半導体LSI、2）燃料電池触媒、3）Liイオン電池正極活物質、4）グラフェンFET、有機FET、5）酸化物エレクトロニクス について軟X線電子状態解析の結果を紹介するとともに、今後の放射光固体分光研究のあり方、イノベーションへの貢献について考え、特に東北放射光への期待について述べていきたい。

学部学生、大学院生、教員の皆さん、ご自由にご参加ください。

問い合わせ  
手塚泰久  
3642  
tezuka@hirosaki-u.ac.jp

## 弘前大学資料館企画展示について（再掲）

弘前大学資料館では第10回企画展として「メキシコ・オアハカの民芸とイサイアス・ヒメネスの動物木彫り」を5月9日まで開催いたします。

弘前大学グローバル人材育成事業、メキシコチームは教員・学生・市民の8人で、昨年9月にメキシコ国オアハカ市を訪れ、スペイン語研修、木彫や織物などの民芸視察、現地市民や大学との文化交流などをおこないました。本展はオアハカの魅力を紹介するとともに、この研修の成果を披露するものです。

みなさまのご来館をお待ちしております。



### ○弘前大学資料館第10回企画展

「メキシコ・オアハカの民芸とイサイアス・ヒメネスの動物木彫り」

会 期：平成28年3月28日（月）～5月9日（月）

（日・祝・休日は休館）

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館 企画展示室

本件問い合わせ先

・弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

・弘前大学グローバル人材育成事業・メキシコチーム（富田晃教育学部准教授）

電話：0172-39-3389 E-mail：atomita@hirosaki-u.ac.jp

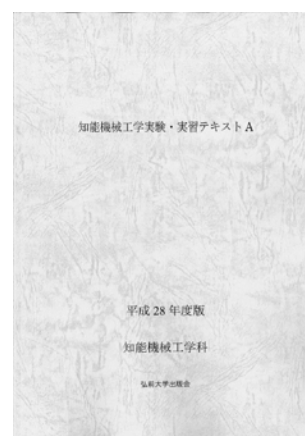
## 弘前大学出版会からのお知らせ

○理工学部知能機械工学科 共著「知能機械工学実験・実習テキストA（平成28年度版）」（A4判，140頁，定価2,160円 本体2,000円＋税）を出版しました。

～紹介文～

本書は、弘前大学理工学部知能機械工学科で2年生を対象に2016年4月から開講される知能機械工学実験Aおよび知能機械工学設計Aの実験指導書である。機械工学を学ぶ学生が基礎として身につけておくべき項目のうち、機械材料に関する項目として「材料特性とその評価」、流体力学の基礎に関する項目として「流体特性とその測定原理」、機械力学や機械制御に関する項目として「メカトロニクスの基礎」、制御回路に関する項目として「制御電子回路の基礎」、をとりあげる。また、機械製図の基礎として「製図とCAD」の各項目をとりあげ、実験と実習を通して学習するための資料を提供する。

受講の方は大学生協でお買い求め下さい。



○理工学部知能機械工学科 共著「知能機械工学実験・実習テキストB（平成28年度版）」  
（A4判，98頁，定価1,620円 本体1,500円＋税）を出版しました。

～紹介文～

本書は，平成28年度（2016年度）に弘前大学理工学部知能機械工学科で3年生を対象に開講される「知能機械工学実験B」，「知能機械工学設計B」，「創造実習」の実験指導書である。機械工学を学ぶ学生が身につけておく項目のうち，（i）材料システム評価，（ii）熱輸送の科学と技術の基礎，（iii）動的システムの計測と制御，（iv）薄膜微細加工，（v）設計製図，（vi）創造実習を取りあげ，実験と実習を通して学習するための資料を提供する。

受講の方は大学生協でお買い求め下さい。



○理工学部 物理科学科 共著「基礎物理学実験」（物理科学科用の手引き）  
（A4判，100頁，定価 1,080円 本体1,000円＋税）を出版しました。

～紹介文～

本書は，弘前大学理工学部物理科学科で開講されている「基礎物理学実験I」，「基礎物理学実験II」のテキストである。自然科学の基礎である物理学は実験と理論の相互補完的な関係によって発展している。このような物理法則を自らの手で実験および検証することはとても面白く，大切なことである。本書の内容は，力学，電磁気学，熱力学に関する15項目で構成され，物理科学における物理学実験の基礎を学習するための資料を提供する。

受講される方は大学生協でお買い求め下さい。



## 学 内 掲 示 板

### 事務局庁舎改修に伴う学長直言箱の撤去について

事務局庁舎改修のため，庁舎1階に設置しておりました学長直言箱を撤去させていただきます。撤去期間中，ご迷惑をおかけいたしますが，事務局庁舎以外に設置しております学長直言箱をご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

撤去期間：平成27年8月17日（月）～平成28年8月末日（予定）

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

## 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

H・O・T Managers掲載「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

最新号「国立大学第40号」

<http://www.janu.jp/report/koho/40gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会，研究発表会，部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに，下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:39-3498 内線：3029